

第27回化学工学会九州支部学生賞審査会 報告

令和4年7月2日に第27回化学工学会九州支部学生賞審査会が3年ぶりにオンサイト(小倉KMMビル)で行われました。本学生賞は、学生自身の能力を審査する観点から、研究の理解度やプレゼンテーション能力を特に重視して毎年審査が行われている支部企画です。本年は博士課程4名、修士課程6名が審査会において研究発表を行い、8名の審査委員によって厳正に審査が行われました。その結果、受賞者は下記の通り、博士課程の部は1名、修士課程の部は2名の方に決定しました。発表した学生諸君の研究への理解、発表能力も高いレベルのものが多く、今後のさらなる活躍が期待される審査会となりました。長時間にわたり教育的見地に立ち、厳正なる審査を担当して頂いた審査委員の皆様、心より感謝申し上げます。

【博士課程の部】

Zhang Yi (九州大学)

「bFGF固定化 Gel-in-Oil エマルションの経皮送達による血管新生誘導技術」

【修士課程の部】

金子 悠哉 (九州大学)

「有用タンパク質を生産するトランスジェニックニワトリ作製のための
ニワトリ始原生殖細胞におけるゲノム操作技術の開発」

山下 祐典 (鹿児島大学)

「オートクレーブ滅菌により作製されるグルコン酸修飾キトサンヒドロゲルの
開発と創傷被覆材への応用」

審査員氏名(敬称略、順不同)

齋藤泰洋、櫻木美奈、長尾匡憲、中澤浩二、二井晋、田中学、松根英樹、河邊佳典
(九州支部庶務幹事 B 河邊佳典)

【博士課程の部】



Zhang Yi さん

【修士課程の部】



金子 悠哉さん



山下 祐典さん